



題字 萩原田 親

No. 650

2011/10/15

日中友好新聞

発行所

日本中国友好協会
〒110-0005 東京都千代田区
西船場1-1-1 東武ビル3階

日中友好協会
岡山支部

〒700-8258
岡山県東区3-8-30 511
TEL:0861272-3010
郵便番号1100
01250-0-3835

日中友好協会
倉敷支部

〒712-8911
倉敷市連島中央1-8-1
(宮地方)
TEL/FAX:0860446-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rzhong.web.infoseek.co.jp>
メールアドレス
rzhong86@hotmail.co.jp



日中友好協会岡山支部 中国語講座懇親会

10月8日土曜日午後6時から、いつもの又来軒で、第20期の中国語講座懇親会を開催しました。参加した日中友好協会理事は竹内理事長、小林事務局長と私の三人でした。

講師は郭志華老師と馬小菲老師の二人でした。

受講生の皆さんは、水曜日の入門クラスから尾形さん、若い女性で、不動産鑑定士というお仕事だそう、EISの受験対策をしていただけるクラスは無理でしょうか。という要望をいただきました。月曜日の入門クラスから笠井さん、税理士さんだそうで、中級クラスの方に、中国語で話せるようになりたいです。頑張ります。1月曜日の初級クラスから太田さん、昨年内モンゴルへ御一緒しました。火曜日の中級クラスから亀鷹さん小澤さん谷川さんの三人が出席されました。亀鷹さんは前回も出席されお仕事を中国へ行くられるそうで、まず現地の言葉を耳から覚えられたようです。小澤さんは、私たちの中国語講座の前に別の教室で数年学ばれていたようで、通算四年間ぐらいの経験だそうです。谷川さんは今回日中友好協会岡山支部の正会員と

して入会していただきました。

今回皆さんにお伝えした新しい内容は、毎年4月にはピンインから学ぶ新規入門クラスを開くことです。クラス数を増やすことは無理です。現在の水曜日入門クラスの方々には3月までに新しいクラスを選んでいただくことになります。最後に、7月に行なわれた交流会が大変好評で、ぜひ来年もやりたいたいとお声が多くありましたので、来年も企画するというところで終了しました。

真田

平和的な環境と日中友好を望んでいる中国 第7回中国文化講演会で金先生が強調

日中友好協会倉敷支部



倉敷支部の第7回中国問題文化講演会が、10月8日倉敷市水島の医療生協会館で開かれました。今回は、水島歯科診療所にこの4月から勤務されている中国・瀋陽市出身の歯科研修医金蘭先生が「80年代生まれの私と中国での20年」と題して講演、ありのままの中国での生活と文化を写真を使って紹介、参加者に感銘を与えました。

講演ではまず、中国の最近のめまぐるしい変化や経済発展を交通機関の変化、自家用車の普及などで紹介し、中国は、かつて戦争で苦しんだので、今は心から平和的な環境を望んでいる」と語りました。次いで自己紹介に入り、1984年に生まれた当時の家庭環境

我 今天是我的同学的生日。我需要个生日蛋糕。有没有3个人能一起吃掉的蛋糕？
店员 有啊。她几岁了？
店员 大概50多岁吧。
问我需要几支蜡烛？
我 大概50多岁吧。
店员 那给你问号。
我 问号？
店员 是的。
我 我才发现因为蜡烛的数量代表年龄，所以我说大概是50多岁吧，她说给我问号的蜡烛。
我 那样的会話をしてやっつけ

くだったので買わずに帰れない。どうしても買って帰ることができなければ、その饒別も返さざるをえない。これはどうしても探さねばとずっとこの四日間、土産物屋を探し廻っていた。結局、三越のデパートの食料品売り場で探しあてたが、この時ほど嬉しかったことはなかった。あと、その日は、実は、級友の誕生日でもあった。級友を驚かせたくて買って帰ろうと思いい、ケーキ売り場でバースデーケーキが欲しいことを中国語で店員に尋ねてみた。

今この文化講演会では、中国の方からの生の話でみんな最後まで熱心に聴き入っていました。

なおこの文化講演会で2人の方が、日中友好協会に加入されました。

ーキを買うことができた。間違った中国語かもしれないが、通じればいい。

おわり

台湾旅行 ⑩

谷川浩文

台北駅から免税店へ案内されると、3人はツアーへ離脱届を出し、一人は、故宮へ。一人は、北投温泉へ。そして私は、地下鉄で去年行ったデパートへある物を買って出かけた。実は、椎茸の乾燥したお菓子を同僚から3袋買ってきて欲しいと頼まれていたのだ。1万円も賤別を

中国帰国者との交流会

心あたたまる時間がすぎても

9月24日土曜日午後2時から中国帰国者との交流会が福祉交流プラザさいでんであり、初めて参加しました。

中国民族楽器演奏として、

馬 英飛(ま いんふい)さんが、胡芦絲(ふるーるーす)という瓢箪の笛で2曲演奏してくれました。ほんわかと可愛い音色でした。帰国者の方からは、ハーモニカ演奏や中国の歌、二胡演奏でした。

とびいりて、帰国者の男性の方が『西遊記の歌』を、とても力強く歌ってくれたのは、鳥肌がたつ感動でした。



飛び入りで歌う後藤さん

がたつ感動でした。

他にも、馬 小菲(ま しょうふい)さんが、『丙モンゴル』について、パワーポイントを使って分かりやすく紹介してくれました。

内モンゴル自治区は、中国で第3位の面積で日本の3倍あるとか、資源で世界最大のレアアースの産地だとか、風力発電が盛んな所なんだという事は、全

然知りませんでした。私のイメージは、小学校で習った『白い馬』くらいだったので驚きました。日本の方からは、日本民謡、詩吟と扇舞、お茶のおもてなしがあり、心豊かになる時間が過ぎていきました。



民謡の会のみなさん

谷口

「内モンゴル自治区」への旅

友人からの、突然のおさそいにつて、おもってもみなかった地方へ8月末、出発。

そろそろ冬支度に入ろうとしているハイラル、ホロンバイル草原、満洲里市、ノモンハン方面を、8名でまわってきた。

岡山空港から大連を経て北京着。北京から航空機で2時間あまり、満洲里市空港は、荒涼とした草原の中にあつた。

ロシアとの国境の町、中国の果てに来たという感じ。空港の中もガランとして、人の姿もあ

まり見られない。

董娜さんという22才のガイドさんが迎えてくれた。

自分で日本語を勉強している由で、かみ合わない会話もしばしば生じる。しかし、3日後にハイラルを離れるまで、私たちの世話を心をつくしてくれました。

まず出かけたのは、すべてロシアから運ばれてきた木材で出来ている4棟の「満洲里博物館」である。

坪井あき子



満洲里博物館

チュニジア 旅行記

的の那么熱、但是其气温大概是三十六度左右。而且突尼斯的阳光比日本的毒。

中国語講座・火曜日クラスの福岡礼子さんが5年ほど前のチュニジアへの旅行記を中国語と日本語で投稿してくださいました。

突尼斯游记

我从2006年八月十二号到八月二十一号放暑假去了突尼斯旅游。先从关西机场到土耳其坐飞机要十一个小时，在土耳其机场里等了四个小时，再换坐到突尼斯机场用了四个小时。加在一起一共花了十五个小时。到突尼斯的时候，我已经筋疲力尽了。突尼斯与日本之间有七个小时的时差。突尼斯没有我的想象

チュニジア旅行記

2006年8月12日から21日まで夏休みをとってチュニジアに旅行に行きました。

関西空港からトルコまで飛行機で11時間、トルコの空港で乗り継ぎに4時間、そこから飛行機を乗り換えてチュニジアまで4時間、合計15時間かかりました。チュニジア二にいた時には疲れきっていました。

チュニジアと日本の時差は7時間あります。チュニジアは思っていた程暑くはなかったけれども実際は36度くらいあり、日差しは日本よりきつかったです。

なぜチュニジアに行くかと思つたかといふと、私が子供の頃好きだった漫画の内容がカルタゴ時代を描いていたという事と、私が毎回旅行から帰ると友人がチュニジアに行ったの？と何度も聞かれるうちにさらにチュニジアに行きたくなりまし。もしかしたら運命の人がチュニジアにいるのかも。

福岡礼子 つづく

小林軍治の フランス (法国) 滞在記 ②

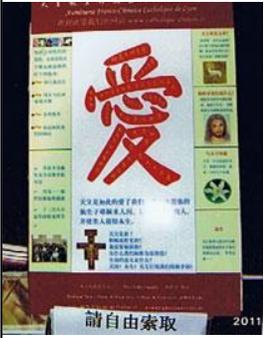
3 リヨンに見る中国 その①

フランス南東部のローヌ川流域に位置するリヨンは、豊かな水の恵みにより古くから繁栄し、2000年の歴史を誇っています。

リスト教の教会で日本語の「愛」や中国語に接し、驚き、かつ興奮しました。婿のミカエル君が、協会の女性職員に尋ねたところ、今日は中国人の牧師がミサをするとのことと、中国語の聖書「圣经」(新約聖書)をもらいました。ミカエル君は、私が中国語の勉強をしているなど、中国に興味・関心があると話していました。女性職員は、ミカエル君と心に熱心に説明をしていました。

「愛」という文字と「請自由索取」など中国語が目に見え、フランスのしかも

リヨンは九区に分かれています。三区、七区に中国人が多く住んでいることでした。



次回の新聞送付作業は10月21日(金)午後1時半、民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

吹和 小林内 竹内口 竹谷井 谷坪西 森